



神戸岩



日原鍾乳洞



九頭龍の滝



払沢の滝



小林家住宅



奥多摩湖 麦山の浮橋(イメージ)

既に訪れている方でも新たな発見が！ 東京最後の秘境・檜原村滝巡りと 奥多摩の旅 3日間

11月26日(水)～11月28日(金) ¥163,000

12月10日(水)～12月12日(金) ¥148,000

(2名1室利用の大人お一人の料金) **お一人部屋追加代金 ¥18,000**

1 東京駅(09:53着) 青梅駅(11:22着) 奥多摩
午前、JR中央線快速グリーン車にて青梅駅へ。(青梅駅でのご集合も可能です) 青梅駅着後、昼食。その後、奥多摩へ。着後、○日原鍾乳洞、●日原森林館、●倉沢のヒノキを見学します。見学後、ホテルへ。■お泊りは平成27年に開業し、壮大な鳩ノ巣渓谷を眼下に望み、温泉大浴場、露天風呂を完備したはとのす荘に連泊します。■夕食は四季の旬な素材を生かした奥多摩グルメをイタリアンのコースでご用意しました。

☒ 昼食 ☒ 夕食

奥多摩:奥多摩の風 はとのす荘(洋室) 泊

2 奥多摩滞在(檜原村の日帰り観光)
午前、奥多摩湖へ。着後、●水とみどりのふれあい館を見学します。また、奥多摩名物で、奥多摩湖に架かる別名「ドラム缶橋」の●麦山の浮橋を歩きます。その後、檜原村に入り、秋川水系では最上流部にあり、最大の高さを誇る●三頭(みとう)大滝を見学します。(滝までは約30分の遊歩道を歩きます) 昼食後、お釈迦様が滝に打たれているように見えるともいわれる●九頭龍の滝を見学し、●九頭龍神社を参拝します。その後、●龍神の滝、東京で唯一の日本の滝百選●払沢の滝を見学し、ホテルに戻ります。■夕食はホテルにてご用意しました。朝食 昼食 夕食 奥多摩:奥多摩の風 はとのす荘(洋室) 泊

3 奥多摩 檜原村 青梅駅(16:46 発) 東京駅(18:30 着)
午前、○檜原村郷土資料館を見学します。その後、屹立した大岸壁で都の天然記念物にも指定されている●神戸岩(かのといわ)にて雄大な峡谷と滝の景色をお楽しみいただきます。昼食後、●雨乞いの滝を見学し、モノレールに乗って山を登り、村内で最も古い民家のひとつ○小林家住宅を見学します。その後、青梅駅へ。(青梅駅での解散も可能です) JR中央線快速グリーン車にて東京駅へ。朝食 昼食 ☒

※日程内○太字観光地は入場観光、●太字観光地は下車、車窓観光となります。

※道路事情のため、専用バスは小型バスを利用します。

※3日目の雨乞いの滝、小林家住宅への道は土砂崩れの影響で通行止めとなっております。秋に復旧の予定ですが、工事が終わらない場合は別の観光地へご案内します。又モノレールは最大で8人乗りのため、半数ずつに分かれご案内します。

※当コースは東京駅発着または現地集合、解散のいずれかとなります。途中駅での乗車、下車は現地集合、解散となり、ご自身で切符を購入下さい。現地集合、解散のお客様は乗車券、グリーン券の差額として¥4,000 お引き致します。

お問い合わせはお客様専用フリーダイヤルへ 東日本 ☎:0120-813-419 西日本 ☎:0120-813-770

ツアーのポイント

東京本土唯一の村・檜原村、人口は1896人、都心から2時間足らずで訪れる事が出来るため、日帰りでも訪れやすい場所です。しかし、奥多摩に2泊し、隣接する檜原村をじっくりと観光する事で、新たに発見できる魅力もあることでしょう。

檜原村の定番といえば、払沢の滝をはじめとする様々な滝巡りです。秋川に流れ込む沢筋は無数にあり、檜原村は有数の滝の村と言えます。今回も様々な滝を巡りますが、これも宿泊しなければ巡ることはできません。また、檜原村の奥ともいえる北秋川渓谷にある小林家住宅にもご案内します。江戸時代の1700年代前半の建築とされ、都の重要文化財に指定されています。

連泊のホテルも厳選し、温泉大浴場を完備した「奥多摩の風 はとのす荘」を確保しております。夕食はイタリアンをコースでご用意しております。



渓谷に面した開放感ある大浴場で自慢の温泉をお楽しみ下さい



奥多摩の景色を眺められるバルコニー付きの洋室(38㎡)



ご夕食のお料理の一例

ホテル自慢のイタリアンのコースを(一例)

- 最少催行人員:8名 ■食事:朝2回 昼3回 タ2回
- 添乗員:東京駅から東京駅まで同行します。
- 利用予定バス会社:ニュー東和観光バス
- お部屋は洋室(バス、トイレ付)でお一人様も同様のお部屋タイプとなります。
- 写真は全てイメージです。